

令和5年度		教育計画		学校番号 34
		新居浜市立角野小学校		
校長名 高橋 美鈴	学級数 22 (内特別支援学級 4)	児童数 561	教職員数 男 7 女 25 計 32	



<p style="text-align: center;">重 点 目 標</p>	<p>1 全教育活動における重点目標</p> <p>(1) 自己存在感高まる教育活動…子どもファーストの学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の教育活動において、最優先すべきは一人一人の唯一無二の「子ども」である。子ども一人一人が、さまざまな人とのかかわり・つながりの中で自分自身を「かけがえのない存在」であることを見出し、笑顔で生き生きと活動できる教育活動を行う。</li> </ul> <p>(2) 自己有用感高まる教育活動…所属感(居場所)ある学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちは、学級や学年、登校班など様々な組織に所属している。その際に「自分は役に立っている」という自分の存在を価値あるものと受け止めることができる、居場所ある学校づくりを行う。</li> </ul> <p>(3) 自己肯定感高まる教育活動…肯定的環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちには、自分の存在を肯定する感情を持ち続けてほしいと考える。そのために学校生活において、子どもたちが目にしたり耳にしたりする、教職員の発する言葉(言語環境)を含めた環境を肯定的なものにしていく。</li> </ul> <p>(4) つながりを大切にした教育活動…角野CS「教えて〇〇先生」授業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちには、角野小学校の教職員だけでなく、様々な方から学び、それを生きる力にする子どもであってほしいと考える。そこで地域の方を「〇〇先生」として学校に来ていただき、地域の方が持つおられる専門的な知識や知恵をご指導いただく授業を行う。さらには、このような「教えて〇〇先生」授業を実践し、子どもたちと地域の皆様がつながり、かかわり、顔なじみになることで、平常時だけでなく、非常変災時の安全・安心にもつながるようにする。</li> </ul> <p>2 授業における重点目標</p> <p>(1) 「分かった」「できた」など学びの効果を実感する授業</p> <p>(2) 言葉力とコミュニケーション力の育成を目指した授業</p> <p>(3) 「もっと学びたい」「もっと知りたい」という新たな問いが生まれる授業</p>
<p style="text-align: center;">管 理 運 営</p>	<p>1 人的管理</p> <p>(1) 3つのわ「和(和やか)・話(対話)・輪(チーム)」のある職場づくり</p> <p>(2) かけがえのない子どもの成長に関わる教育専門職としての資質能力の向上</p> <p>(3) ライフ・ワーク・バランスの実現</p> <p>2 物的管理</p> <p>(1) 子ども・教職員・地域住民誰もが明日も行きたい美しい環境の学校づくり</p> <p>(2) 危機管理意識の高揚と日常の安全点検の実施</p> <p>(3) 学校施設・学校設備・学校備品等の安全管理</p> <p>3 事務管理</p> <p>(1) 文書作成等の適切な処理と情報管理の強化</p> <p>(2) 子どもと向き合う時間の確保を目指した効率的な事務業務</p> <p>(3) 個人情報等の適切な保管及び管理</p>
<p style="text-align: center;">本 校 教 育 の 特 色</p>	<p>本校は、校区に別子銅山にゆかりのある産業遺産が数多く残されている歴史と伝統ある開校148年目を迎える学校である。また、校区には角野小学校、角野中学校だけでなく、新居浜南高等学校もあり、小・中・高が連携し、6・3・3の12年間を見通した教育活動を実践している。さらに、平成30年からは、学校運営協議会を設置したコミュニティ・スクールとして「地域の子どもを地域で育てる」という考えの下、地域とともに育つ学校づくりを推進している。</p>